

農林水産省 全国農業協同組合中央会 全国農業協同組合連合会 全国共済農業協同組合連合会 全国厚生農業協同組合連合会 農林中央金庫 一般社団法人家の光協会 日本農業新聞 株式会社農協観光 全国農業会議所 公益社団法人日本観光振興協会 日本園芸福祉普及協会 全日本中学校技術・家庭科研究会 全国中学校産業教育教材振興協会 大和証券株式会社 朝日アグリア株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 SMBC日興証券 株式会社教育新聞社 日本農民新聞社 株式会社日本教育新聞社



と についての知識を深めよう

「日本農業検定」のご案内



「日本農業検定」は、こんな検定です。

- ●「農業の良き理解者·応援団」を増やしていくことを目標としています。
- ●「農業を具体的に理解できる能力」=「農業力」を身に付けることをめざします。
- ●3級・2級・1級、それぞれのテキストを利用して、段階的に学ぶことができます。
- ●「農業全般・環境・食・栽培」の各分野の基礎知識を系統的に勉強することができます。
- ●試験は毎年1回、1月中旬に実施します。5人以上受検する方が集まると、職場等を利用 した団体受検が可能です。

※個人受検の会場は、全国約250ヶ所のCBTテストセンターまたは公開会場(東京・大阪)となります。

| | 1 級 | 2級 | 3級 |
|-----------|---|---|---|
| 受検資格 | 資格要件はありません。どなたでも、どの級からでも受検できます。 | | |
| 想定 レベル | 2級の上位クラスとして、2級・3級の「農」に関する基本的な知識をベースに、より深い総合的な知識を身に付けられるようテキストを構成しています。農家の現場とつながる実践レベルの知識まで広く習得できる内容になっています。 | 3級で学んだプランター栽培から、その規模を体験農園・市民農園・家庭菜園に広げて栽培する知識を習得するとともに、それらに関連する農業全般の知識や環境問題、食に関する知識の習得をめざします。 | コンテナ・プランター栽培など、「農」の入門レベルを想定し、栽培や農業をこれから学ぼうとする方、職場で必要な知識として農業について勉強しようとする方などが、各分野の基礎知識の習得をめざします。 |
| 問題数 | 70問 | 70問 | 50問 |
| 解答時間 | 70分 | 70分 | 50分 |
| 解答方式 | 4者択一 | 4者択一 | 4者択一または3者択一 |
| 合格基準 | 正解率70%以上 | 正解率60%以上 | 正解率60%以上 |

ただし、問題の難易度により、若干の得点調整を行う場合があります。

農業検定3級の問題にチャレンジしてみましょう!

- Q1. イチゴの栽培についての説明で正しいものは次のうちどれですか?
 - a. イチゴの苗を植え付ける時は、クラウンと呼ばれる芽に土をしっかりとかぶせて おくと丈夫に育つ。
 - b. 室内や昆虫が飛ばない気温が低い日には、綿毛に似た道具「梵天」などを使って 人工授粉すると良い。
 - c. 親株から出るランナーに発生する子株は翌年の栽培に使うことが出来ない。
- Q2. 農業の多面的機能における「水田の役割」として適切でないものは次のうち どれですか?
 - a. 水質浄化の機能
- b. 主食である米を生産する機能
- C. 酸性雨を抑制する機能
- d地下水涵養の機能
- Q3. コマツナの栽培についての説明で、正しいものは次のうちどれですか?
 - a. コマツナの害虫であるコナガを防ぐためには、防虫ネットを使って栽培すると良い。
 - b. コマツナの種まきは間引きを簡単にするために、ばらまきが良い。
 - C. コマツナは酸性土壌に比較的強いが連作障害が出やすい。
 - d. 本葉4枚までの葉は有毒な物質を含んでいるので食べることは出来ない。

〈新版〉

テキストのお申込みは、 農業検定ホームページ からご確認いただけます。 お申込みに際しては



送料を別途申し受けます。 1級 価格(税別)2,700円





2級 価格(税別) 1,900円 3級 価格(税別) 1,400円

※テキストは全国の主な書店でもご購入 いただけます。

[答式] Q1:b Q2:c Q3:a